

県立小野高等学校との高大連携の取組について

港湾流通科 井上 昭正

1. はじめに

兵庫県立小野高等学校(以下「小野高校」と表記)では、高校に入学した後、専門科目の学習を進める中で、学生が興味や関心に応じた類型の選択ができるようにと2020年度より商業科と国際経済科を融合し、ビジネス探究科を設立した。当科は、地域経済やグローバル経済の発展に貢献しようとする志を持ったビジネスのスペシャリストの育成を目的とする。その活動の一環として、港湾職業能力開発短期大学校神戸校(以下「港湾発短大神戸校」と表記)と高大連携協定し、各種の取組を実施している。その内容を以下に報告する。

2. 高大連携協定について

港湾発短大神戸校と小野高校との間で、教育訓練に係る包括的な連携及び協力に関する協定を、小野高校加嶋校長と港湾発短大神戸校吉野校長により令和3年6月15日に調印式が実施された締結した。

この連携は、小野高校教育訓練上の諸課題に対応する情報交換及び研究等についての取り組みである。今年度は、小野高校が開講する授業への港湾発短大神戸校港湾流通の講師を派遣しての出前授業や、小野高校の学生による港湾発短大神戸校での校外学習が実施された。

3. 出前授業について

令和4年の6月に港湾発短大神戸校港湾流通科の講師を派遣し、小野高校ビジネス探究科2年生を対象とした科目「グローバルビジネス」において50分授業8回分の出前授業を実施した。

本出前授業は、貿易・港湾実習を通し地域の物流・経済を支え、国際的に活躍できる人材の育成を目的として、港湾・物流の業務について各種実施された。



図1 貿易ゲーム



図2 CTプランナー業務

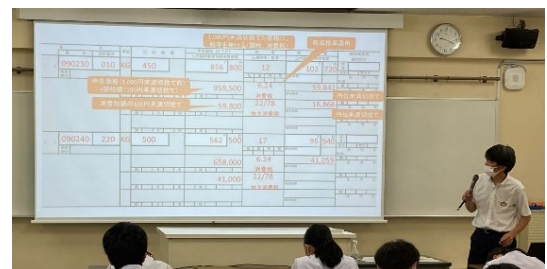


図3 輸入通関業務



図4 貿易書類作成業務

4. 校外学習について

令和4年11月24日実施の校外学習は、小野高校ビジネス探究科2年生を対象に、港湾短大神戸港で実施された。

この校外学習は、港湾・貿易に関する概略講義と各種港湾荷役機器の体験を通して、自己の職業観・世界観を一層高め、卒業後の進路選択に活用する機会とすることを目的として実施された。

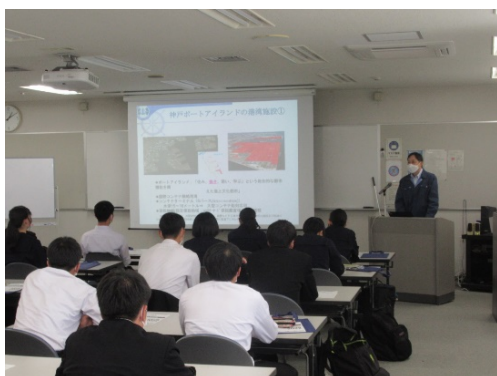


図5 港湾・貿易に関する概略講義

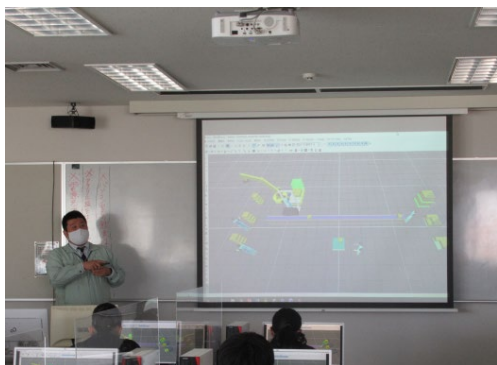


図6 港湾・貿易に関する概略講義



図7 天井クレーン試乗



図8 フォークリフト見学



図9 コンテナ見学



図10 ガントリークレーンシミュレーション

5. おわりに

今回実施された出前授業や校外学習に対して、小野高校の学生からは各種好意的な感想が聞かれた。

これらの出前授業や校外学習が、小野高校の学生に対しての地域経済やグローバル経済の発展に貢献しようとする志を持ったビジネスのスペシャリストの育成に少しでも貢献できたのであれば幸いである。